

第3回農学交流広場

ススキで作るエネルギー



ポスター (pdf)

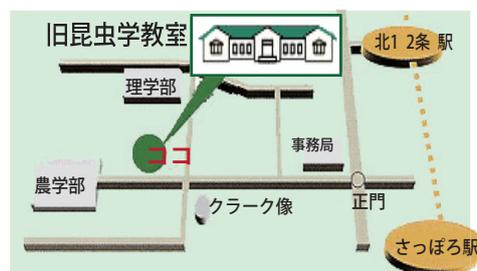
- ✓ 日時: 2011年3月26日(土) 14:30~16:00
- ✓ おはなし: 宇梶 徳史さん(北海道大学北方生物圏フィールド科学センター博士研究員)
- ✓ 会場: 北海道大学旧昆虫学教室 (農学部前、緑の屋根の建物)
- ✓ 参加無料・申込不要

✓ 内容

ススキから作った燃料で車が走る。それが実現しつつあります。社会への実用化の鍵を握るのは、バイオ燃料に適した特性をもつ品種の開発です。その研究最前線をご紹介します。

ガソリンの代替品として注目されているバイオエタノールは、トウモロコシやサトウキビから作られています。これらは食糧と競合することが問題視されているため、新たな原料による生産が望まれています。

新たな原料として有望視されているのが、セルロース系バイオマスといわれる草や木、農作物の残渣です。そのひとつであるススキは、日本全国に分布する多年生植物であることから、バイオエタノールの原料として持続的に利用することが可能です。しかし、ススキから効率的にバイオエタノールを生産するには、エネルギーとなる成分を多く含み、分解しやすい特性をもつ品種を開発する必要があります。



- ✓ 主催: RIRiC「はなしてガッテン」プロジェクト(北海道大学農学研究院食料農業市場学)
JST/RISTEX平成21年度採択研究「アクターの協働による双方向的リスクコミュニケーションのモデル化研究」
<http://www.agr.hokudai.ac.jp/riric/>
☎ 011-706-4129
✉ riric@agr.hokudai.ac.jp

- ✓ 協力: 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場
<http://www.hokudai.ac.jp/fsc/farm/expfarm.htm>